

## 「第 62 回構造工学シンポジウム」 土木部門プログラム

1. 主催 — 日本学術会議 土木工学・建築学委員会, 土木学会, 日本建築学会
2. 開催日 — 2016 年 4 月 23 日 (土) - 24 日 (日)
3. 会場 — 東京工業大学 大岡山キャンパス西 9 号館 (〒152-8552 東京都目黒区大岡山 2-12-1)
4. 参加費 — 無料, 参加自由
5. 開会式  
日時: 2016 年 4 月 23 日 (土) 15:00~15:10  
会場: 東京工業大学 大岡山キャンパス西 9 号館デジタル多目的ホール  
挨拶: 和田 章 (日本学術会議会員, 土木工学・建築学委員会前委員長)  
依田 照彦 (日本学術会議会員, 土木工学・建築学委員会委員長)  
司会: 竹脇 出 (日本建築学会構造工学論文集編集小委員会主査・京都大学)
6. 特別講演会  
日時: 4 月 23 日 (土) 15:10~16:10  
会場: 東京工業大学 大岡山キャンパス西 9 号館デジタル多目的ホール  
講師: 渡邊 史夫 (京都大学名誉教授)  
題目: 高強度コンクリートの変遷と建築構造への適用  
司会: 竹脇 出 (前掲)
7. 土木・建築合同パネルディスカッション  
「構造物のヘルスマニタリングと総合的継続利用評価」  
日時: 4 月 23 日 (土) 16:15~18:05  
会場: 東京工業大学 大岡山キャンパス西 9 号館デジタル多目的ホール  
主旨説明: 竹脇 出 (前掲)  
パネリストおよび講演:
  - ・モニタリングとオールハザード対応による総合的な防災対策  
久田 嘉章 (工学院大学教授)
  - ・モニタリングとロボット  
三田 彰 (慶応義塾大学教授)
  - ・無線センサネットワークの高度化・簡易化と広域橋梁モニタリング  
長山 智則 (東京大学准教授)
  - ・モニタリング技術の活用による道路構造物の維持管理の高度化・効率化  
本間 淳史 (NEXCO 東日本)司会: 五十田 博 (日本建築学会構造工学論文集編集小委員会幹事・京都大学)  
小室 雅人 (土木学会構造工学論文集編集小委員会幹事・室蘭工業大学)
8. 懇親会 (交流会): 事前申し込みは必要ございません。  
日時: 2016 年 4 月 23 日 (土) 18:30~20:00  
場所: 東京工業大学大岡山キャンパス 第一食堂  
会費: 4,000 円程度を予定 (当日会場でお支払いください。)
9. 構造工学論文集 Vol.62A の販売  
受付にて販売いたします。郵送も承ります。定価 7,000 円 (送料別)
10. 問い合わせ先 (事務局) — 土木学会研究事業課 橋本剛志  
(TEL 03-3355-3559, E-mail hashimoto@jsce.or.jp)  
なお, 本シンポジウムは土木学会 CPD プログラムに認定されています (認定番号 JSCE16-0063)。

## 第 6 2 回構造工学シンポジウム（土木部門）プログラム

土木部門プログラム（建物は大岡山キャンパス西9号館）

	第1会場 W933	第2会場 コラボレーション ルーム	第3会場 W935	第4会場 W934
4月23日 (土)	鋼・木構造(1) 9:15～10:45 座長:中村 聖三	振動・振動制御(1) 10:00～11:00 座長:奥松 俊博	構造安定・耐荷力 9:15～10:00 座長:永田 和寿  合成・複合構造 10:15～11:00 座長:大久保 宣人	設計工学 9:30～11:00 座長:廣瀬 彰則
	鋼・木構造(2) 11:00～12:15 座長:岩崎 英治	振動・振動制御(2) 11:15～12:15 座長:松本 泰尚	コンクリート構造(1) 11:15～12:15 座長:秋山 充良	構造工学一般・計算力学(1) 11:15～12:15 座長:斉木 功
	休憩 12:15～13:15			
	鋼・木構造(3) 13:15～14:30 座長:佐々木 貴信	橋梁耐震 13:30～14:30 座長:葛西 昭	コンクリート構造(2) 13:30～14:30 座長:斉藤 成彦	構造工学一般・計算力学(2) 13:30～14:30 座長:吉田 秀典
	開会式(デジタル多目的ホール) 15:00～15:10			
	特別講演会(デジタル多目的ホール) 15:10～16:10			
	パネルディスカッション(デジタル多目的ホール) 16:15～18:05			
	交流会(第一食堂) 18:30～20:00			
4月24日 (日)	維持管理(1) 9:00～10:15 座長:宮下 剛	衝撃問題(1) 9:00～10:15 座長:香月 智	橋梁制震・免震 9:00～10:00 座長:竹田 周平	地震工学/ 地中構造・基礎構造 9:00～10:00 座長:小野 祐輔
	維持管理(2) 10:30～12:00 座長:北根 安雄	衝撃問題(2) 10:30～12:00 座長:榊谷 浩	流体関連振動・ 風工学 10:15～12:00 座長:比江島 慎二	床版(1) 10:15～12:00 座長:大西 弘志
	休憩 12:00～13:00			
	招待論文 13:00～13:30 座長:平沢 秀之			
	維持管理(3) 13:45～15:15 座長:下里 哲弘	衝撃問題(3) 13:45～15:15 座長:三上 浩	防災・減災・復旧へ の構造的アプローチ 13:45～15:15 座長:平沢 秀之	床版(2) 13:45～15:15 座長:横山 広
第3回構造工学論文集編集小委員会(会議室W932) 15:45～17:00				

第1日：4月23日（土）

第1会場：W933

9:15～10:45 鋼・木構造（1）

座長：中村 聖三（長崎大学）

(10-1) 接着とスタッドボルトを併用した鋼部材の当て板補修法の提案

○石川敏之，河本隆史，服部篤史，河野広隆

(10-2) FRP シートを用いて曲げ補強した H 形鋼梁の曲げ耐荷性状

○三上浩，栗橋祐介，小室雅人，岸徳光

(10-3) 鋼鉄道橋のカバープレート取替がその力学的挙動に及ぼす影響に関する解析的検討

馬場幸志，山口隆司，木村元哉，坂田鷹起，○高井俊和

(10-4) 付加板が近接する溶接継手の疲労強度と ICR 処理による延命効果

○判治剛，舘石和雄，清水優，加瀬駿介，岩井将樹

(10-5) ICR 処理された疲労き裂の引張および圧縮応力下での開閉口挙動の解明

○松本理佐，石川敏之，河野広隆，山田健太郎

(10-6) ハンマーピーニング処理による残留応力の解析的検討

○松本理佐，石川敏之，堤成一郎，河野広隆，山田健太郎

11:00～12:15 鋼・木構造（2）

座長：岩崎 英治（長岡科学技術大学）

(10-7) アルミニウム・マグネシウム合金溶射を施した溶射高力ボルトの摩擦接合継手に関する研究

○村山康雄，元井邦彦，福永靖雄，松井隆行，中村聖三

(10-8) 球状黒鉛鋳鉄板を用いた高力ボルト摩擦接合継手のすべり耐力

○池田裕哉，山口隆司，佐伯英一郎，飛永浩伸，日高哲郎

(10-9) 高力ボルト継手の変動を考慮した終局荷重およびエネルギー吸収量に関する基礎的研究

○高井俊和，舟山耕平，三ツ木幸子，山口隆司

(10-10) L 字形材をボルト接合した鋼板パネルにおけるボルト間隔が補剛効果に与える影響に関する解析的研究

○藤田翔吾，山口隆司，松村政秀

(10-11) 1800MPa 級超高張力ボルトを用いた引張接合に関する基礎的研究

○鈴木康夫，辛浩，杉浦邦征

13:15～14:30 鋼・木構造（3）

座長：佐々木 貴信（秋田県立大学）

(10-12) 橋梁に適した木材のせん断試験法の開発に関する FEM 解析と実験

○千田知弘，渡辺浩，本田秀行，荒木博章，平田晃久，村田忠

(10-13) 鋼製門型ラーメン橋脚隅角部の応力評価に対する解析手法の比較と FEM モデルの構築

○若山萌美，野上邦栄，藤野明義，八木和也，長井正嗣，平山博

(10-14) 実橋サイズの面外ガセット溶接継手の応力集中特性に関する解析的検討

○平山繁幸，内田大介，木ノ本剛，穴見健吾

(10-15) 海浜大気環境下において長期暴露された耐候性鋼桁橋の腐食減厚特性

下里哲弘，○玉城喜章，有住康則，矢吹哲哉，小野秀一，三木千壽

(10-16) 気象データを用いた鋼桁の結露評価に関する基礎的研究

○永田和寿，内藤涼介，八木千里，北原武嗣

第1日：4月23日（土）

第2会場：コラボレーションルーム

10:00～11:00 振動・振動制御（1）

座長：奥松 俊博（長崎大学）

(4-1) 橋梁の活荷重応答計測に必要な S/N 比に関する研究

○関屋英彦, 木村健太郎, 丸山収, 三木千壽

(4-2) 自律型時刻同期センシングシステムの基礎的研究

○倉田成人

(4-3) 静止者の TMD 効果を考慮した歩道橋モデルの複素固有値解析結果と実測値の対比

○米田昌弘

(4-4) トラス橋部材破断が SSMA 分析結果に及ぼす影響の数値的検討

○石川幹生, 山本亨輔

11:15～12:15 振動・振動制御（2）

座長：松本 泰尚（埼玉大学）

(4-5) 加速度計測を利用した RC 柱の地震時剛性低減評価手法の開発

榑崎泰隆, ○長山智則, 蘇迪

(4-6) 実稼働モード推定のための構造同定条件に関する解析的検討

○西川貴文, 田代大樹, 中村聖三, 岡林隆敏

(4-7) 高速列車による合成桁のゴム支承の鉛直変位挙動と列車走行性への影響

○池田学, 藤原良憲, 谷口望, 斉藤雅充

(4-8) 音響計測による鋼板桁橋の部材振動特性把握に関する基礎検討

○黒木美央子, 西尾真由子

13:30～14:30 橋梁耐震

座長：葛西 昭（熊本大学）

(6-1) 鉄道構造物上防音壁の地震応答特性および耐震設計法

○徳永宗正, 曾我部正道, 渡辺勉, 山東徹生, 玉井真一

(6-2) Effect of longitudinal bar pulling out from the inside footing in full-scaled RC columns under table test by E-Defense experiment

○Kenji Kosa, Heng Gao, Tatsuo Sasaki

(6-3) 波形鋼板制震ダンパー芯材の最適形状と復元力モデル

○山崎伸介, 加藤弘務, 宇佐美勉, 葛漢彬

(6-4) 丸鋼鉄筋が用いられた RC 橋脚のアンボンド補強鉄筋による耐震補強設計法の検討

○西城能利雄, 佐藤孝司, 西弘明

第1日：4月23日（土）

第3会場：W935

9:15～10:00 構造安定・耐荷力

座長：永田 和寿（名古屋工業大学）

(2-1) Proposal of strength equation for gusset plates subjected to compressive force in steel truss bridge

○Hideyuki Kasano, Teruhiko Yoda, Kuniei Nogami, Yusuke Kishi, Weiwei Lin

(2-2) 曲げを受けるアルミニウム合金桁の耐力

○鳥畑一博, 大倉一郎

(2-3) プレキャスト横梁を介したプレテンション桁の連結構造に関する検討

○永吉雄太, 梅本洋平, 安田聖晃, 福永靖雄, 大塚久哲

10:15~11:00 合成・複合構造

座長：大久保 宣人 (株東京鐵骨橋梁)

(12-1) 鋼-コンクリート接合部の耐力評価に関する解析的研究

○岑山友紀, 楠田広和, 橋肇, 三宅隆文, 和田圭仙, 七澤利明

(12-2) CFRP 板と鋼板の接着接合部の疲労耐久性の評価

○中村一史, 手塚渉太, タイ・ウィサル

(12-3) In-plane shear strength of masonry wall strengthening by two distinct FRPs

○Ataur Rahman, Tamon Ueda

11:15~12:15 コンクリート構造 (1)

座長：秋山 充良 (早稲田大学)

(11-1) 高靱性セメント複合材料と高強度鉄筋を併用した RC 橋脚の終局挙動評価

○佐藤崇, 幸左賢二, 溝上瑛亮

(11-2) Analytical evaluation of movement behavior for specimens simulating ASR

○Yulong Zheng, Kenji Kosa, Nobuo Uehara

(11-3) 長スパン RC 箱桁の収縮特性を考慮した曲げひび割れ進展機構の検討

○小松怜史, 細田暁

(11-4) 塩害により損傷を受けたポストテンション PCT 桁の耐力評価

木村嘉富, 石田雅博, 宇佐美惣, 花井拓, 本間英貴, ○吉田英二, 松沢政和

13:30~14:30 コンクリート構造 (2)

座長：齊藤 成彦 (山梨大学)

(11-5) 高靱性モルタルを用いた RC 梁へのせん断補強効果に関する研究

○角掛久雄, 大宅慧, 久保英之

(11-6) プレキャスト部材と場所打ち部材の簡易なヒンジ接合の提案と検証

○大菅崇之, 有田淳一, 大野優華, 中村光, 山本佳士

(11-7) PC 圧着工法によるプレキャストコンクリート部材接合部の力学的挙動に関する実験的研究

○松田学, 日野伸一, 山口浩平, 松本康資, 久野俊文, 渡邊允弘

(11-8) 水中における RC 柱の動的応答性状に関する研究

○牧剛史, 早坂雅俊, 中村慎

第 1 日：4 月 23 日 (土)

第 4 会場：W934

9:30~11:00 設計工学

座長：廣瀬 彰則 (株エイト日本技術開発)

(3-1) 連結信頼性を用いた整備計画策定手法の研究

○安藤正幸, 喜多敏春

(3-2) 生体脈波を利用した歩道橋横断時の不快感評価に関する基礎的研究

○原田隆郎, 横山功一

- (3-3) 社会心理学のリスク認知モデルを援用した技術説明技法とその適用性  
○中村晋, 広田すみれ, 高田毅, 山口晃, 中村孝明
- (3-4) ベトナム国における橋梁マネジメントシステムの適用と課題  
○町口敦志, 浦田孔二, Dinh Van Hiep, 近田康夫
- (3-5) 寒冷地の道路構造物 (橋梁・山岳トンネル) における劣化特性とその分布について  
○須藤敦史, 佐藤京, 兼清泰明, 丸山収, 西弘明
- (3-6) PC 橋の簡易解析手法に関する基礎的研究  
○狩野武, 原田健彦, 松沢政和, 岡田昌之, 水田崇志, 玉越隆史

11:15~12:15 構造工学一般・計算力学 (1)

座長: 斉木 功 (東北大学)

- (1-1) 三次元 FEM 解析による地中 RC 構造物の岩盤変位に対する損傷評価  
○米澤健次, 樋口俊一, 穴吹拓也, 渡辺伸和, 伊藤悟郎
- (1-2) 鉄筋コンクリートにおける非均一性が電流伝導特性に及ぼす影響に関する研究  
○吉田秀典, 堀家 裕子, 横田優
- (1-3) Improvement of debonding strength with consideration of adhesive layer property and its FEM analysis  
○Naphon Krintrakul, Tamon Ueda, Jun Takahashi, Seiji Fujima, Hitoshi Furuuchi
- (1-4) 3次元熱伝導-熱応力解析による柱梁接合部の溶融亜鉛めっき割れ対策に関する検討  
○西尾吉史, 岩崎正二, 出戸秀明, 大西弘志

13:30~14:30 構造工学一般・計算力学 (2)

座長: 吉田 秀典 (香川大学)

- (1-5) 新幹線高架橋 PRC 桁の大振幅振動メカニズムの解明と構造特性の長期トレンドの分析  
○中須賀淳貴, 水谷司, 山本悠人, 内田雅人, 蘇迪, 長山智則, 藤野陽三
- (1-6) Experimental and dynamic response analysis of cable-stayed bridge due to sudden cable loss  
○Vu Hoang, Osamu Kiyomiya, Tongxiang An
- (1-7) 非線形有限要素解析による鋼ランガー橋の冗長性に関する基礎的考察  
○斉木功, 川村航太, 岩坪要, 岩熊哲夫
- (1-8) 水平 2 軸漸増繰返し負荷を受ける薄肉円形断面鋼製橋脚の弾塑性挙動に対する接線塑性の影響  
堤成一郎, ○靱井秀斗, Fincato Riccardo

第2日: 4月24日 (日)

第1会場: W933

9:00~10:15 維持管理 (1)

座長: 宮下 剛 (長岡技術科学大学)

- (9-1) 人工ピット付き橋梁用鋼線の応力集中に関する実験および解析的研究  
○宮地一裕, 中村俊一, 鈴木恵太
- (9-2) 市町村の橋梁点検業務の費用分析と対策について  
○川西寛, 丸山収, 三木千壽
- (9-3) 新設ラジアルゲートの供用開始時の脚柱応力計測結果とトラニオンピンの不整が耐荷力に及ぼす影響について  
○仁科晴貴, 河内友一, 南條英夫, 中村秀治
- (9-4) 30年間供用した既設耐候性鋼橋の高力ボルト摩擦接合継手の残存性能  
○橋本国太郎, 茂呂拓実, 杉浦邦征

(9-5) 重防食塗装の劣化予測手法の開発

○大塚雅裕, 楠原栄樹

10:30~12:00 維持管理 (2)

座長: 北根 安雄 (名古屋大学)

(9-6) 実腐食減肉形状を有する摩擦接合用高力六角ボルトの残存軸力特性

下里哲弘, ○田井政行, 長嶺由智, 有住康則, 矢吹哲哉

(9-7) 鋼床版デッキプレート上の当て板接着位置に対する疲労はく離評価

○青木康素, 石川敏之, 河野広隆, 足立幸郎

(9-8) Galvanic corrosion study of aluminum alloy plates mounted to stainless and mild steel bolts by accelerated exposure test

○Mrema Emmanuel Godwin, Yoshito Itoh, Akira Kaneko

(9-9) 鋼部材の補修・補強と状態把握を可能とする CFRP スtrand センサの基礎研究

○宮下剛, 松本大樹, 秀熊佑哉, 小林朗

(9-10) 山陰地方における大気中の塩分濃度計測に基づく鋼材への塩分付着率の推定

○坪倉佑太, 広瀬望, 武邊勝道, 大屋誠

(9-11) 腐食鋼桁端部の性能回復技術に関する基礎的実験

下里哲弘, ○長坂康史, 矢吹哲哉, 有住康則

13:00~13:30 招待論文講演

座長: 平沢 秀之 (函館工業高等専門学校)

(招待論文) 急速架設を実現するための構造を有する緊急仮設橋

○小野秀一

13:45~15:15 維持管理 (3)

座長: 下里 哲弘 (琉球大学)

(9-12) 加速度と車内音の相互補正による鉄道車両の位置同定手法

○蘇迪, 佐野聡, 田中博文, 長山智則, 水谷司

(9-13) 長大 PC 斜張橋の長期モニタリングに向けた分布型光ファイバセンサの適用性に関する研究

○岩城英朗, 田村和夫

(9-14) 断熱塗料を用いた結露抑制に関する研究

永田和寿, ○堀田広己, 原聡太郎, 山口隆司, 北原武嗣

(9-15) 種々の断面欠損鋼板に対するパルス渦電流板厚測定法で得られる検出信号の特徴に関する研究

○安藤聡一郎, 北根安雄, 西島悠太, 伊藤義人, 中野裕二郎

(9-16) たわみ角を管理指標として用いた鉄道橋の健全度評価手法に関する一考察

○栗林賢一, 藤垣元治, 木村元哉, 丹羽雄一郎

(9-17) 鋼道路橋用重防食塗膜の耐久性評価方法に関する検討

○富山禎仁, 西崎到

第2日：4月24日（日）

第2会場：コラボレーションルーム

9:00～10:15 衝撃問題（1）

座長：香月 智（防衛大学校）

(14-1) EPS材と土で構成される地盤層による地中構造物への爆発緩衝効果に関する基礎的検討

○市野宏嘉, 大野友則, 別府万寿博, 東原健一, 原口望, 大城戸秀人

(14-2) 緩衝材を有する落石防護工の限界状態照査に関する一提案

○中村佐智夫, 榎谷浩, 江野翔紀, 佐藤彰, 徐晨

(14-3) 曲げ・せん断破壊を考慮したPI曲線によるRC構造物の爆発フラジリティ評価の高度化

○永田真, 服部大樹, 有馬和輝, 別府万寿博, 市野宏嘉

(14-4) 竜巻飛来物と鋼板の衝突挙動に対するひずみ制限による破壊基準の適用性

○坂本裕子, 白井孝治, 宇田川敏子, 近藤俊介

(14-5) 衝突解析による津波により漂流する大型船舶と長大斜張橋主塔の衝突荷重分布の算定

○崔準祐, 永原稔之, 梶田幸秀, ハツ元仁

10:30～12:00 衝撃問題（2）

座長：榎谷 浩（金沢大学）

(14-6) スパン長の異なるH形鋼梁の重錘落下衝撃実験

○小室雅人, 栗橋祐介, 岸徳光

(14-7) H形鋼梁の耐衝撃挙動に関するファイバーモデルの適用性検討

小室雅人, 栗橋祐介, ○牛渡裕二, 鈴木健太郎, 岸徳光

(14-8) 鋼製透過型砂防堰堤の耐荷性能に関する基礎的研究

○園田佳巨, 土屋羊平, 玉井宏樹, 嶋丈示

(14-9) 堆積層を有する斜面における衝突条件が異なる落石の運動挙動

○内藤直人, 前田健一, 牛渡裕二, 鈴木健太郎, 川瀬良司

(14-10) AFRPシート曲げ補強したRC梁のシート破断抑制法に関する実験的研究

○栗橋祐介, 三上浩, 今野久志, 佐藤元彦, 岸徳光

(14-11) 凍害劣化RC梁の耐衝撃性能に関する実験的研究

○栗橋祐介, 水田真紀, 島多昭典, 勝見悠太, 岸徳光

13:45～15:15 衝撃問題（3）

座長：三上 浩（三井住友建設株）

(14-12) 竜巻飛来物の衝突を受けるリングネットを用いた防護ネットシステムの衝撃解析

原田怜, 秋岡民康, 筒井喜平, ○鈴木利治, 栗橋祐介, 小室雅人

(14-13) リングネットを用いた防護ネットシステムに対する竜巻飛来物の自由落下試験

○原田怜, 星野賢治, 秋岡民康, 小室雅人, 栗橋祐介, 梅沢広幸

(14-14) 剛飛翔体の中速度衝突を受けるコンクリート版の衝撃応答に関する基礎的研究

○片岡新之介, 上野裕稔, 別府万寿博, 市野宏嘉

(14-15) 回転円筒実験による水・砂・流木の混合土石流の偏析に関する基礎検討

○立石龍平, 香月智, 石川信隆

(14-16) 高速衝突を受ける鉄筋モルタル梁の裏面剥離メカニズムに関する基礎的検討

柴田大希, ○別府万寿博, 高橋順, 市野宏嘉

(14-17) RC梁の動的せん断破壊挙動に載荷点位置が及ぼす影響

ソムラート・アモンテップ, ○藤掛一典, リー・ビン



第2日：4月24日（日）

第3会場：W935

9:00～10:00 橋梁制震・免震

座長：竹田 周平（福井工業大学）

(7-1) 大型落錘実験による落橋防止構造に作用する最大荷重の推定

○結城洋一，玉井宏樹，石井博典，園田佳巨，春日井俊博

(7-2) 鉄道用鉛プラグ入り積層ゴム支承の圧縮ばね定数算定における精度向上に関する研究

藤原良憲，池田学，増田耕一，○小南雄一郎，和氣知貴

(7-3) ゴム支承のせん断特性の評価手法に関する研究

○篠原聖二，榎本武雄，井上崇雅，星隈順一，岡田慎哉，西弘明，高橋良和

(7-4) 複数の摩擦面を有する滑り型免震支承の開発と水平二方向応答特性

○高橋良和，小貫真広，合田裕一，配野英朗，田中健司，小泉貴宏，杉山洋

10:15～12:00 流体関連振動・風工学

座長：比江島 慎二（岡山大学）

(8-1) 陸前高田地区で見られた波形状に着目した橋桁作用力特性の検討

田中将登，幸左賢二，○佐藤崇，佐々木達生

(8-2) 孤立波によって橋桁に生じる水平作用力と桁位置に関する実験的検討

濱井翔太郎，幸左賢二，○佐藤崇，佐々木達生

(8-3) 静止円柱の表面変動圧力の空間相関および組織構造特性

野田稔，○大西慎也，細見玄武，長尾文明

(8-4) 格子乱流中の測定に基づく太陽光発電パネルに作用する空気力の地面効果に及ぼす乱れ及び風速鉛直分布の影響の検討

○木村吉郎，石田拓也，松宮央登，村上貴裕

(8-5) Wind-tunnel study for effects of vehicles on bridge aerodynamics

○Tao Zhang, Hiroshi Katsuchi, Hitoshi Yamada

(8-6) Aerodynamic performance of spiral-protuberance cable under rain and dry conditions

○Vo Duy Hung, Hiroshi Katsuchi, Ippei Sakaki, Eiichi Ookado, Aiji Ryohei, Hitoshi Yamada

(8-7) Transient lift forces of structural sections traversing a sharp-edged gust

○Dongming Zhang, Hiromichi Shirato, Kohei Wada

13:45～15:15 防災・減災・復旧への構造的アプローチ

座長：平沢 秀之（函館工業高等専門学校）

(16-1) 災害時の応急構造物としての木製治山ダムの可能性

○野田龍，佐々木貴信，千田知弘，中田裕治，後藤文彦

(16-2) 放射性廃棄物を保管対象とした鉄筋コンクリート製容器の落下抵抗性

○多田克彦，河野克哉，東洋輔，小室雅人，栗橋祐介，川瀬良司

(16-3) トルクレンチを用いたプレストレス木箱桁橋の緊張力制御

○後藤文彦，河原萌，石坂晃太郎，佐々木貴信，野田龍

(16-4) シザーズ型展開橋の静力学特性とその検証

○近広雄希，有尾一郎，中沢正利，田中義和

(16-5) 災害時に応急的に利用する小規模木製仮橋の検討

○渡辺浩，竹下孝一郎，森竹巧

(16-6) 応急橋に適した木製トラス橋の開発とリユース

○平沢秀之, 戸沼淳, 小澤暁栄, 藤田好彦, 渡辺浩, 鈴木譲

**第2日：4月24日（日）**

**第4会場：W934**

**9:00～10:00 地震工学 / 地中構造・基礎構造**

**座長：小野 祐輔（鳥取大学）**

(5-1) 強震動作用中の津波避難困難時間に関する評価精度とその向上策 —南海トラフ巨大地震における駿河湾沿岸域を対象として—

○秦吉弥, 湊文博, 山田雅行, 楯田泰子, 小山真紀, 中嶋唯貴, 常田賢一

(5-2) 楕円偏極指標を規定したスペクトル適合水平2方向地震動の作成

○五十嵐晃, 儀久昂

(5-3) シールドとう道立坑接続部における突出現象の簡易判定手法に関する研究

○山崎泰司, 田中宏司, 岩田克司, 鈴木崇伸

(13-1) ヒンジ式プレキャストアーチカルバートの正負交番載荷実験による耐震性能評価

○久保田伸一, 篠原聖二, 藤原慎八, 大谷義則, 石田雅博

**10:15～12:00 床版（1）**

**座長：大西 弘志（岩手大学）**

(15-1) 剥離域を有する張出し多層版の併用法による数値解析

○廣瀬清泰, 鍋島益弘, 堀川都志雄

(15-2) 変位法による剛支持領域をもつ多層版への適用

○三上浩, 井之上賢一, 水野政純, 河野一資, 廣瀬清泰, 堀川都志雄

(15-3) 車両走行位置から検討した道路橋 RC 床版の疲労耐久性

○佐光浩継, 古市亨, 東山浩士, 松井繁之

(15-4) 信頼度を考慮した道路橋 RC 床版の疲労耐久設計について

○川井豊, 中村聖三, 阿部忠

(15-5) トラフリブ溶接部の残留応力緩和に対する簡易熱源による熱処理の適用性検討

○廣畑幹人, 伊藤義人

(15-6) 鋼床版 U リブ溶接部に発生するビード進展疲労き裂のフェーズドアレイ超音波探傷法

○白旗弘実, 上田竜輝

(15-7) 衝撃荷重による RC 床版の劣化度判定に関する実験的研究

○横山広, 石尾真理, 玉越隆史

**13:45～15:15 床版（2）**

**座長：横山 広（大日本コンサルタント株）**

(15-8) 高強度軽量プレキャスト PC 床版の橋軸直角方向鉄筋継手の研究

○高木祐介, 廣井幸夫, 中村定明, 松井繁之

(15-9) 超高強度材料を用いた薄型 RC 床版の開発

○野澤忠明, 濱口祥輝, 大石裕介, 松井繁之

(15-10) 早強・普通セメントに低収縮型早強性混和材を配合した鋼床版 SFRC 舗装における応力低減効果および耐疲労性の評価

○野口博之, 阿部忠, 川井豊, 山下雄史, 一瀬八洋, 佐藤常人

(15-11) 早強・普通セメントに鋼繊維を配合した SFRC 床版の耐疲労性の評価

阿部忠, ○伊藤清志, 深川克彦, 徐銘謙

(15-12) 鋼板格子筋を用いた下面増厚補強 RC 床版における耐疲労性の評価

○水口和彦, 阿部忠, 野口博之, 塩田啓介

(15-13) 連続繊維シート接着により補強された道路橋 RC 床版の疲労寿命算定法に関する一検討

○小林朗, 松井繁之